

## 情報ファイル

### ■ 岡山・御南小に桜の苗木植樹

大和ハウス工業（大阪市）は25日、岡山市立御南小（同市北区今保）に桜の苗木を贈り、4年生約160人と一緒に植樹した。

瀧川和民岡山支店長が「日本を象徴する桜を、皆さんでしっかりと育てて」とあいさつ

した後、校内の一角にシロヤマザクラの苗木1本を植樹。児童が



土をかぶせたり水をやり、成長を願った＝写真。

2010年度から展開するCSR（企業の社会的責任）活動の一環。戦後、小学校を中心に多く植えられた桜の寿命は60年とされ、再び植樹が求められているという。環境配慮型住宅「ジューヴォ」の売り上げの一部を充て、これまでに全国の13小学校で行った。県内では初めて。

和楽器奏者・AUN（アウン）が三味線、しの笛の演奏を披露。児童らによる和太鼓体験もあった。